



議会だより

でいすかす

116号

発行：登別市議会／編集：広聴・公開委員会／発行日：2023.5.1

登別市議会

で

検索



または



市議会ウェブサイトやフェイスブックページで、議会の活動や各種情報をご覧ください



令和5年第1回定例会

一般質問

[令和5年3月1日(水)～3月6日(月)]

議員12名が市政を問う



目次

委員会だより	②ページ
一般質問	③～⑤ページ
補正予算審査、その他	⑥ページ

令和5年第1回定例会における 議案の賛否状況

第1回定例会で上程された議案はすべて可決されました。

コロナ禍においても 一定の活動成果 総務・教育委員会

後期の活動は、

- (1) 未来を見据えたまちづくり
- (1) 持続可能なまちづくりの推進
- (2) スマートシティへの取り組み
- (2) 公共施設整備の在り方
- (1) 学校施設（活用方法・統廃合後の活用）
- (2) 本庁舎建設（議場・関連諸室の在り方）
- (3) 行財政改革の在り方
- (4) 教育行政での懸案事項
- (1) 情報化の推進（GIGAスクール構想の状況）
- (2) パソコン授業の拡充（子どもたちの健康への影響）について活動してきました。

重点活動テーマ持続可能な開発目標（SDGs）を登別市のまちづくりに生かす条例の制定は、今後の協働のまちづくりへの道しるべになればと考えます。

また、新庁舎議場や関連諸室については、市民意見を踏まえて市民に利便性の高い施設とすることにしました。

なお、未着手テーマについては、次期体制へ引き継ぎました。

(天神林)

健康なまちづくりの 推進へ政策提言 生活・福祉委員会

本委員会では、健康なまちづくりの推進に向けてをテーマに、

- 先行事例の調査や議会サポーター・学生など、多くの方からご意見をいただき、2年間のまとめとして、次の4項目について市長へ政策提言を行いました。
- (1) 幅広い世代が楽しめる公園施設の充実とルールの見直し
- (2) 自然に歩きたくなるウォーキング・ジョギングコースの整備
- (3) 各種行事及び団体活動の環境整備と充実
- (4) 健康指導体制の充実

世代に関係なく自然と体を動かすことができる環境整備など、これまでも健康維持増進に向けて、さまざまな事業が実施されていますが、健康診断の結果をもとに運動・栄養指導などの事業を連携させ、継続的に健康維持増進を図ることを目的として、内容をまとめました。

以上4項目は、現状の環境にさらなる充実を求めて、政策提言とさせていただきます。

(宮武)

令和3・4年度の 活動を振り返って 観光・経済委員会

観光産業並びに地域経済の活性化についてを重点活動テーマに、令和3年度は洞爺湖町、富良野市などの視察、登別商工会

- 議所や議会サポーターとの意見交換会、令和4年度は、大分県由布市などの視察、登別国際観光コンベンション協会との意見交換会を通して、
- (1) デジタルを活用した域内環境を高めるための施策に取り組むこと
- (2) 脱炭素化の取り組みであるグリーンスローモビリティは、教育旅行の学習の場として、SDGsとの関連性を持たせた取り組みとして検討すること
- (3) 脱炭素化社会に向け新たな事業展開を図るため企業誘致に取り組むこと
- (4) コロナ禍において多くの業種が経営難に陥ったことから、雇用や経営状況に対する調査を進め、きめ細かな施策を講じること

以上、4項目を委員会の政策提言としてまとめました。

(小栗)

令和3・4年度の 活動の振り返り 議会運営委員会

議長諮問事項について、委員会のメンバーを3つのグループに分け、作業を進めてきました。

- 政務活動費の使途の透明性の確保を検討するグループと、ICT活用の一層の推進を検討するグループは、令和4年内に作業が完了し、運用を開始しました。
- 各種条例・規則・要綱・規程・運用方針・申し合わせ事項の総点検と改善を検討してきたグループにおいても、年度内での作業終了となりました。

また、議会における多様性の確保については、先進自治体を行政視察し、視察報告書を提出していますので、登別市議会のウェブサイトにて閲覧が可能となっております。

併わせて、議会図書室の充実強化を目的に、登別市議会図書室等管理運営要綱を策定しました。

今般の見直しを行った各種内容については、改選後に各議員個人へ手渡される。*議員提要に反映されることとなります。

(若木)

これからも開かれた 議会を目指して 広聴・公開委員会

広聴・公開委員会という常任委員会になって、まもなく4年が経過します。

- コロナ禍の後期の活動を振り返ると、議会フォーラムの開催、議会だより編集方針の策定、東京都福生市での行政視察では、議会の情報公開についての在り方を学び、また、新たな取り組みとして、議員の一般質問を周知するポスター掲示を地域の協力を得て行いました。

さらには議会サポーター制度を活用し、新聞記者を専門的サポーターに招き、議会広報についての見解を伺ったことや、新たに3名の市民サポーターを迎えて、議会をより身近にするための意見交換会についても開催しました。

議会をより身近に感じていただくためには、協働でどのように作りあげていけばよいのか、これからも皆さまと共に意見を交わし、市民に開かれた議会を目指して、次期体制へつないでいきます。

(伊藤)

*議員提要…議員が議会として組織活動を行うための一定のルールやマニュアルなどをまとめたもの。

新時代へつなぐ、 持続可能な職場づくりを

伊藤 健太



伊藤議員の
一般質問
中継はこちら



市長より新年度へ向けた、新時代へつなぐ重点施策の市政執行方針が示されましたが、行政サービスを着実に執行するのは市職員です。

現場の環境や実態に目を向け、体制整備をすることで、働きがいや使命感

の醸成が、さらなるサービスの向上へつながるものと考え質問しました。

質 勤怠管理システム導入の成果は。

答 日々の業務量の偏りが早期に把握できるようにした。

質 人材育成に係る現状の課題は。

答 人材不足などにより、管理職も多くの担当業務を担っており、現場職員へのマネジメントに費やせる充分なゆとりがないため、マネジメント環境の構築が課題と考えている。

質 業務の繁忙と閑散を平準化する他自治体の職員応援制度導入の考えは。

答 現行の流動体制等による対応が困難な場合は、導入を検討していきたい。

未就学児を育てる保護者への 子育て支援拡充は

米田 登美子



米田議員の
一般質問
中継はこちら



質 現在の一時保育の受け入れ年齢は、当該年度の4月1日現在で、満1歳以上の子どもを預かっていると認識しているが、近隣自治体と同様に満6カ月以上として、未就学児を育てる保護者の支援の拡大を図る考えは。

答 本市の一時保育は満1歳以上の利用が可能で、施設の一時的な保育枠を活用した事業であるため、現有保育士で対応するものである。現在の1歳未満児の受け入れについては、日々の成長が著しく数カ月間利用がない児童について安全な保育を行うには細かい内容を確認する必要があること、国の基準では、児童3人に対して1人の保育士が必要なこと、利用枠を確保することが難しいため1歳未満児の受け入れをしていないが、子育て家庭の孤立を防ぐために、子育て支援の拡充策として、満6カ月以上の児童の預かり拡充を実施できるよう検討する。

子育て経済支援の 切れ目のない拡充を

今野 幹大



今野議員の
一般質問
中継はこちら



質 市営住宅において子どもが小学校入学時に家賃が上がる制度とは。

答 入居要件の一つとして収入基準を設けているが、小学校就学前の子どもがいる場合、裁量世帯として入居が可能としている。

小学校入学により裁量世帯に該当しなくなり、収入基準を超えた場合は、家賃が4万円台から毎年上昇し、最終的に10万円を超える家賃が適応される。

質 裁量世帯の該当から外れ、収入基準を超えたとしても、小学校入学以降も経済的負担は避けられないので、転居時の費用支援なども含め、何らかの支援が必要では。

答 千代の代団地の子育て支援住宅建設をはじめ、さらなる子育て世帯の支援の充実を図る観点から、裁量世帯である子どもを対象年齢の範囲拡大などについて、諸条件を踏まえたうえ検討していきたい。

なぜ鬼なのか、温泉の泉源の 魅力の発信方法は

工藤 俱二雄



工藤議員の
一般質問
中継はこちら



質 登別温泉の鬼の魅力とお湯の魅力の創出を観光客に正しく伝えることが必要と感じるが、今後の取り組みは。

答 何よりも登別温泉に関する基本的な情報を正しく伝え、理解していただくことが大切だと考えている。

観光客の中には、登別温泉の鬼伝説との結びつきや世界的にも珍しい9種類の泉質、さらに多くの泉源が自然湧出していることなど、登別温泉の魅力や特長を知らない層が増えているのではないかと感じている。

こうした情報を正しく発信し、一度登別温泉の魅力を知ってもらうことに努めていきたいと考えている。

質 JR登別駅エレベーターの進捗は。

答 令和3年度に建築及び土木の実設計、4年度に電気設備の実設計をしている。この成果を踏まえ5年度に本工事及び付帯工事の実設計を予定しており、今後も事業を進める。

**安全安心なまちづくりの
公助・共助・自助とは**

二瓶 秀幸



二瓶議員の
一般質問
中継はこちら

議員最後の質問として、初めて登壇した12年前の平成23年第2回定例会の一般質問と全く同じテーマ安全安心なまちづくりと環境にやさしいまちづくりについて、20項目の質問をしました。昨今の世界情勢や国内でもさまざま

なことが起こり住民の安全が脅かされているが、それを完全に取らぬことは出来ず、公助・共助・自助の努力で安全安心なまちづくりにまい進して行かなければならないと考えています。

質 避難行動要支援者数と避難行動の優先順位をどのように考えているのか。
答 令和3年度末の要支援者数は9千921人で、現在幌別鉄南地区で個別避難計画の作成に取り組んでいる。

支援協力者に対しては、まず自分と家族の命を優先した上で、安全が見込まれる場合に支援していただくことを前提としているため、支援を保証するものではないことを説明している。

**新庁舎建設後の
中央地区の今後は**

成田 昭浩



成田議員の
一般質問
中継はこちら

質 中央地区のまちづくりについて協議する組織の委員構成は。
答 中央地区の経済活動に深く関わっている団体及びまちづくりに積極的に関わっている団体などを中心に、協議会委員14名、ワーキンググループ（協議

会）の構成団体などから、若い世代の方17名、学生委員会9名、事務局として市の担当グループでの構成としている。
質 市が示す協議の前提となる最低限の条件やルール、ポイントなどは。

答 本庁舎・第二庁舎、駐車場を合わせて約9千200㎡、住宅、病院、公共施設のほか、店舗、事務所、ホテル、商業施設などのさまざまな用途の建設が可能となっている。

場所によっては、一定程度の高層階の建物を建設することができる。協議会からの提言をもとに、中央地区の活性化に向けたまちづくりの方向性を示していきたい。

**10年の節目となる
学校運営協議会の評価と今後**

天神林 美彦



天神林議員の
一般質問
中継はこちら

質 令和5年度の教育行政執行方針における、地域とともにある学校づくりでは、10年の節目となる学校運営協議会での現時点の評価及びこれまでの成果と課題の検証、今後の方向性を明らかにするスケジュールについて確認し

たい。
答 学校運営協議会は、学校運営や学校行事、課外活動の支援を行う地域の応援団として、学校が地域から学び、地域とともに考え、学校と地域をつなぐ役割など、時代を生き抜く力の育成を視点に地域と共にある学校づくりに貢献できたと評価している。

令和5年度におけるスケジュールとしては、9月末までに成果と課題の検証を行い、11月末までには今後の学校運営協議会の在り方と効果的な活用を検討した上で、令和6年度に向けた地域とともにある学校づくりの方向性を1月末までに提示する。

ペットと安心して暮らすことのできるまちへ

足立 知也



足立議員の
一般質問
中継はこちら

質 ペットを家族と考えている方は数多くいて、災害時、ペットの生命を守らなければ、助からない人命もある。ペット同行・同伴避難所についてはどのように考えているのか。
答 避難所におけるペットの受け入れ

については、災害発生後、災害の規模や避難所開設期間などを総合的に検討して、災害対策本部が判断する。アレルギーや鳴き声、においなど、解決しなければならぬ課題が多くあり、一般の避難者がいる居住スペースでの受け入れは現状考えていない。

質 姉妹都市である海老名市は、災害時の経験から、ペット同行避難ガイドラインを作成し、開設する全避難所でペットを受け入れている。
参考にしながら調査・研究を進めるべきでは。

答 海老名市も含めた他自治体の例も参考に、調査・研究を進めたい。

森林を伐採してのメガソーラー建設の是非を問う
若木 康夫



若木議員の一般質問
中継はこちら

質 近年、本市の国立公園隣地で森林を伐採し造成されるメガソーラー施設に対する本市の考えをいただきました。

質 ガイドラインを策定している先行自治体の多くが、立地を避けるべきエリアや慎重な検討が必要なエリア（ゾーニング）を設けている。

そのような傾向にある中、後発である本市のガイドラインにはそれらの設定がなく、もう少し踏み込んだ議論が必要ではないのかと考えるが見解は。

答 今回のガイドラインは、再生可能エネルギー設備の設置に関して地域との共生を図るものであり、課題などの情報を事前に把握することや住民説明会などの実施を重点に、短期的な対応を図ったものである。

今後は、国からの考えも示されているので、中長期的な対応として、ゾーニングについては検討する必要があるものと考えている。

地域経済活性化に向けた物品購入・情報公開は
田中 寛志



田中議員の一般質問
中継はこちら

質 市が毎年調達している物品の情報として市外企業から調達している物品目や購入金額などを事前に市内企業へ情報提供することで、新たな需要が生まれたり、起業につながる可能性もあると考えられるが、市の見解を伺いたい。

答 市が調達する物品の市内企業への情報提供ということで、例えば、この入札参加資格審査申請の受け付けの際に、事前に過去に市が調達した物品の一覧をお示しすることで、各事業者において、市がどのような物品を調達するのかを想定して、登録する取扱品目を追加したり、または新たに登録事業者となるための登録申請のきつかけとしてもらうなどの方法があるかと思われる。

令和5年度・6年度の受け付けは、既に終了しているが、次回の申請の際には、周知方法を検討していきたい。

市民サービスのデジタル化に向けて
小栗 義朗



小栗議員の一般質問
中継はこちら

質 現在、高齢者などを対象にスマホ教室を開催しているが、実施状況は。

答 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者の上限を1回あたり3名とし、9回の開催で24名が参加した。今回はスマートフォンの基本操作の

習得を対象に開催したため、ほとんどの参加者に理解していただいた。

質 書かない窓口、行かない窓口、お悔やみ窓口の開設時期は。

答 書かない窓口は、3月中に諸証明の交付ができるよう事務を進めており、来年度以降は出生、死亡、転入・転居などにも対応できるよう注力していく。また、行かない窓口は、現在も電子申請を活用しているが、今後も子育て、介護などの電子申請対象事務の拡充に努め、来庁しなくても事務が完結するよう取り組むこととし、お悔やみ窓口は現在のところ未定だが、来年度末までの導入を考えている。

職員の働く環境を守るための取り組みは
渡辺 勉



渡辺議員の一般質問
中継はこちら

市職員からの手紙の中に、上司からのパワーハラスメント（以下、パワハラ）に関する相談がありました。パワハラによる業務への影響は、市民の不利益につながるという視点から労働施策総合推進法（通称、パワハラ

防止法）施行後の本市の取り組みについて質問しました。

質 登別市ハラスメント等調査委員会の構成メンバーは。

答 調査委員会の人員構成は、委員長および委員3人以内で総務部の中から組織し必要と認めるときは、総務部以外の者に委嘱している。

委員会の構成メンバーは、公平性を保つため、初めから外部の専門家を加えるべきであると要求しました。また、ハラスメントの被害者が、通院や入院、休職など、通常勤務ができない場合は、回復後に人事的処遇において配慮されるべきと主張しました。

予算・決算委員会 令和4年度補正予算審査 [令和5年2月28日(火)]

本委員会に付託された令和4年度各会計補正予算案件の審査は7件で、初めに議案第1号令和4年度登別市一般会計補正予算については決算見込みによる減額や増額が主となりました。質疑のあった事業については、歳出の総務費でまちづくり応援寄付金8千7万2千円と旧登別東町教職員住宅除却事業費1千89万9千円、民生費では、減額の要因について、衛生費では、出産・子育て応援事業費3千62万6千円について。歳入では地方交付税の増額の要因について質疑があり、主な内容として、旧登別東町教職員住宅除却事業費では、減額幅が大きいと感じるがその内容について、令和3年4月の大気汚染防止法の改正で、全ての建材にアスベストが含まれていることを想定し予算計上したが、調査結果により減額の積算することになったとの答弁がありました。

また、他の歳出及び繰越明許費、債務負担行為、地方債に関しては特に質疑なく、全会一致で原案のとおり可決しました。

次に議案第2号から第7号までの令和4年度登別市国民健康保険、学校給食事業、介護保険、後期高齢者医療、下水道事業、簡易水道事業の各特別会計と企業会計の補正予算6件については、特に質疑なく、全会一致で原案のとおり可決しました。

(二瓶)

議会サポーターを募集します

本市議会では、総務・教育、生活・福祉、観光・経済、広聴・公開の各委員会のうち、いずれか1つの委員会のサポーターとして登録していただき、それぞれの委員会の求めに応じ、委員会活動に対する参考意見をいただきます。

申し込み方法

議会事務局備え付けまたは市議会ウェブサイト掲載の申込書に必要事項を記入し、**5月19日(金)**までに、持参または郵送(当日消印有効)、FAX、Eメールにより議会事務局まで送付してください。

(〒059-8701中央町6丁目11、FAX: 85-0018、)
Eメール: gikai@city.noboribetsu.lg.jp

※サポーターの氏名は、市議会ウェブサイトや議会だよりで公開します。
ご承知おきください。



←登別市議会
サポーター申込書



←議会サポーター
設置要綱

議会を傍聴しませんか？

令和5年第2回定例会は6月16日(金)
から開催される予定です。

本会議や各委員会は、自由に傍聴することができます。議会だよりの紙面ではお伝え出来ない議会や議員の情報を直接見聞き出来ますので、ぜひお越しください。

議会中継を スマートフォンなどで 閲覧しませんか？



議会に足を運ぶことが出来ない方も、スマートフォンやパソコンで本会議や委員会の生中継、過去の録画中継をご覧いただけます。市議会ウェブサイトアクセスし、「議会中継」のリンクからご覧ください。